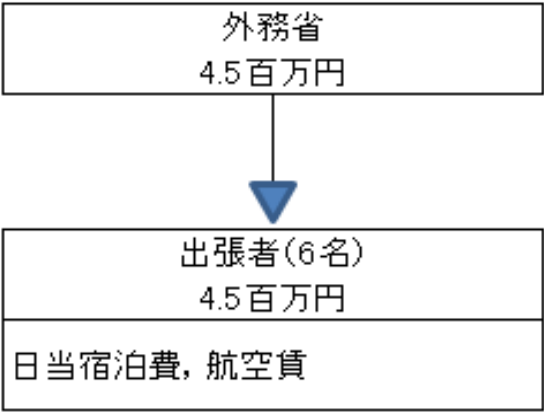


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	アフリカ開発会議(TICAD)関連会合等参加費			担当部局庁	中東アフリカ局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度から会議開催経費に統合			担当課室	アフリカ第二課			課長 齋田 伸一	
会計区分	一般会計			施策名	I-6 アフリカ地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省組織令第58条及び第62条			関係する計画、通知等	特になし				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	第四回アフリカ開発会議(TICADIV)で「横浜行動計画」として打ち出した対アフリカ支援策の履行状況を開発パートナー、アフリカ諸国の閣僚級で議論し、今後の実施に向けた提言等を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成20年に開催されたTICADIVで打ち出された各種対アフリカ支援策に関し、右実施状況をレビューするための閣僚級フォローアップ会合を毎年アフリカ内で開催する。同会合に本省担当者らが出席する他、同会合の準備会合と位置づけられる共催者運営委員会等を開催する。								
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	9	9	8	—	—		
	執行額		9	0	5				
	執行率(%)		100.0%	0.0%	53.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	目標: アフリカ諸国からの閣僚級参加者に対し、TICADIVで公約した我が国アフリカ支援策の進捗状況を報告し、参加者から広く理解を得る。 実績: アフリカ参加国数			成果実績	か国	48	0	42	—
				達成度	%	91	0	79	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	TICAD閣僚級フォローアップ会合を毎年1回アフリカ内で開催する。			活動実績 (当初見込み)	回	1	0	1 (1)	— (一)
単位当たりコスト				5 (百万円/1会合)			算出根拠	実績額 会合数 5百万円 ÷ 1回	
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件事業は、第四回アフリカ開発会議（TICADⅣ）で「横浜行動計画」として採択された対アフリカ開発支援策の履行状況をモニターするためのフォローアップ・メカニズムの一環として、閣僚級フォローアップ会合を毎年アフリカにて開催するものであり、我が国対アフリカ外交政策の方針に沿った形でTICADⅣの公約達成状況を常時フォローしている外務省担当者が右会合に出席することが不可欠である。また、会合への出席人数を必要最低限に絞るなど、コスト削減に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
		—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
		—	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
		特になし	

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	出張者A	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	日当宿泊費, 航空賃	1.2		
2	出張者B	日当宿泊費, 航空賃	0.9		
3	出張者C	日当宿泊費, 航空賃	0.9		
4	出張者D	日当宿泊費, 航空賃	0.7		
5	出張者E	日当宿泊費, 航空賃	0.5		
6	出張者F	日当宿泊費, 航空賃	0.4		
7					
8					
9					
10					